

私達、愛媛日産自動車は、日産愛媛自動車大学校と連携し、高い技術や優れた技能の習得に対応するカリキュラムの新設・高度化や、即戦力として必要になる実習・演習の更なる充実など、本来取り組むべき教育活動以外の取り組みを行っております。この一環として2026年1月13日(火)、日産愛媛自動車大学校にて一級自動車工学科25名と自動車整備科47名の計72名の学生さんを対象に1日授業を行いました。

講師として県内9つのお店から整備士に集ってもらい座学、実習、体感の3つに分けて行いました。

座学では、インテリジェントエマージェンシーブレーキ、踏み間違い衝突防止アシスト、プロパイロットパーキング、プロパイロットリモートパーキングの4つの技術について、それぞれ仕組みを学んでいただきました。



実習では、オーラ、デイズ、リーフ、フェアレディZを使ってカメラやレーダーの調整の他に外部診断機を用いてヘッドライトを点灯させたり、タイヤ空気圧センサーの登録など、たくさん学んでもらいました。その中で一番反響が大きかったのはAR技術で実車に電子配線図やクリップ/ネジの位置を投影することができる日産 iPad アプリでした。



体感では日頃、経験することができないインテリジェントエマージェンシーブレーキと踏み間違い衝突防止アシストについて専用のPOPを用いて体感していただきました。感想を聞くと信じていなかったが本当に止まった。等の声があり日産車の先進安全技術を知ってもらいました。

参加した学生さんは主体的な姿勢で積極的に取り組んでいただき、多くの気づきと学びが生まれる機会となりました。私達、愛媛日産も整備士の卵である学生さんとの交流を通じ、新たな視点や価値観を得る貴重な時間となりました。学生の皆さんが先進安全技術について学び、感じ、経験したことで、新たなやりがいを見つけることのお手伝いのできたのであれば大変うれしく思います。